

# 園芸学会平成22年度春季大会のお知らせ

園芸学会平成22年度春季大会を下記により開催しますので、会員多数の参加をお願いいたします。

## 1. 期日：3月21日（日）研究発表会・総会・懇親会 3月22日（月）研究発表会

研究発表会は両日とも午前9時から、果樹、野菜、花き、利用の各部会に分かれて行われます。研究発表会プログラム（部会・時間・会場等）および小集会等の詳細については、決まり次第、園芸学会の公式ホームページに掲載します。

## 2. 会場：日本大学生物資源科学部

〒252-8510 神奈川県藤沢市亀井野1866

後述の交通案内を参考にしてご来場下さい。なお、会場の駐車場には余裕がありませんので学内への車の乗り入れはご遠慮願います。

## 3. 懇親会：3月21日（日）午後5時30分から

食堂棟3階にて

会費一般7,000円、学生4,000円（いずれも前納予約制。定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます）

## 4. 大会参加申込

研究発表の有無に関わらず、参加希望者は参加申込書（綴じ込みの払込取扱票）に必要事項を記入し、郵便振替にてご送金下さい。参加費は、学会費とは別ですので御注意下さい。参加申込書はお一人1枚とします（厳守）。なお、予約申込と大会当日申込では参加費に差がありますのでご注意下さい。

(1) 大会参加費：予約申込 一般（会員）7,000円、一般（非会員）9,000円、学生3,000円  
当日申込 一般（会員）8,000円、一般（非会員）10,000円、学生4,000円  
いずれも別冊代金を含みます。

(2) 参加申込先：園芸学会平成22年度春季大会実行委員会  
振替口座番号 00220-0-134738

(3) 申込期限：平成22年2月19日（金）  
大会参加費、懇親会費は前納制です。同一の振替用紙でご送金下さい。

(4) 取消期限：平成22年3月4日（木）  
この日までに連絡のなかった場合、前納金はすべて違約料に充てさせていただきます。ただし、別冊につきましては実行委員会が大会終了後に送付します。

(5) 大会事務局：日本大学生物資源科学部（〒252-8510 神奈川県藤沢市亀井野1866）

大会実行委員長 井上弘明

連絡先 果樹・野菜園芸学研究室

TEL/FAX：0466-84-3622（直通）

E-mail: kaso@brs.nihon-u.ac.jp（事務局）

大会当日（緊急時のみ）の連絡先

（代）TEL：0466-84-3813

## 5. 研究発表申込

- 1) 代表発表者（口頭発表における講演者、ポスター発表における説明者）および筆頭者は、本学会の正会員に限り、平成22年1月19日までに学会加入していませんと発表できません。
- 2) 代表発表者として発表できる課題は、口頭発表およびポスター発表をあわせて1人1課題に限り、
- 3) 後掲の「大会発表の申込および発表原稿の作成について」を熟読の上、発表原稿を作成し、お申し込み下さい。

## 大会発表の申込先：

Webによる申込 平成21年12月1日より  
<http://www.jshs.jp/>（園芸学会ホームページ）にて

## Web申込の締切

ポスター発表 平成22年1月5日（火）厳守

口頭発表 平成22年1月7日（木）厳守

\*今大会では、ポスター発表を222課題に制限し、制限数に達し次第受付を終了します。

## 発表原稿の提出：

WEB上からのPDFファイルによる発表原稿の提出が可能ですので、A) PDFファイルのアップロード、またはB) 郵送等、により提出願います。いずれの場合も、園芸学会ホームページ（<http://www.jshs.jp/>）の「大会案内／研究発表の申込」に掲載されている発表原稿見本を参考に執筆してください。

### A) PDFファイルのアップロードによる提出

学会ホームページに掲載されている手順を必ず確認の上、PDFファイルを作成願います。

平成22年1月19日（火）24:00までアップロード可能です。

### B) 郵送等による提出

平成22年1月15日（金）（必着）で以下へ郵送等願います。

〒514-2392 三重県津市安濃町草生360

（独）農研機構 野菜茶業研究所内 園芸学会集會幹事宛て。

研究発表申込に関する問い合わせは、園芸学会集會

幹事まで。

三重県津市安濃町草生 360 (〒 514-2392)

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所内 園芸学会集会幹事

TEL 059-268-4642 (直通) E-mail: shukai@jshs.jp

## 6. 研究発表形式

### (1) 口頭発表

- 1) 口頭発表は、液晶プロジェクターを用いた発表のみです。OHP やスライドは使用できませんので、ご注意ください。 各講演会場には、液晶プロジェクター1台とノートパソコン1台を用意します。PCプレゼンテーションの実施にご協力をお願いいたします。
- 2) 液晶プロジェクターによる口頭発表は、パソコンに接続した**演者の USB フラッシュメモリ(高速 USB 2.0 を使用)**からの直接投影での発表となりますので、演者はプレゼンテーション・ファイル (20 MB 以下) を USB フラッシュメモリに保存し、持参して下さい。なお、持参 USB フラッシュメモリ内にはプレゼンテーション・ファイルのみにして下さい。USB フラッシュメモリの故障、特にパソコンとの接続不良が起きるかもしれませんので、念のためプレゼンテーション・ファイルのバックアップを、別の USB フラッシュメモリにとり、持参されることを望みます。
- 3) 個人のノートパソコンの使用や、CD-ROM からの発表はできませんので、ご注意ください。
- 4) 発表中の操作・進行は演者あるいは共同研究者が行って下さい。
- 5) 口頭発表は日本語によることを原則としますが、演者が外国人等の場合には英語による発表も認めます。ただし、発表に際しては、発表内容に精通し、かつ日本語による質疑応答が可能な共同研究者等を同伴して下さい。

### ◎ [液晶プロジェクターによる口頭発表についての注意事項]

以下の項目に留意のうえ、発表下さい。

#### A) 会場設置のノートパソコンの仕様

Windows 機種 (OS は Windows Vista) を用い、プレゼンテーション・ソフトには Microsoft Power Point (PPT) 2007 を使用します。このため、PPT2007 もしくは PPT ビューア 2007 で文字およびシンボル等の表示に支障がないことを確認して下さい。特に、Mac ユーザーは Windows 機種での動作確認を前もって行って下さい。

#### B) USB フラッシュメモリの動作確認

USB フラッシュメモリには、高速 USB 2.0 が使用できるもので、パソコンへの接続に際して、CD-ROM やフロッピーディスクからのドライバーソフトのインストールが不必要な仕様のもを使って下さい。最近の製品であれば、問題なく使用できますが、信

頼における会社の製品を使用されることを望みます。

また、USB フラッシュメモリのフォーマットは FAT または FAT32 にして下さい。最近の Windows 機種用の製品では一般に FAT32 でフォーマットされていますので、問題ありません。ただし、Mac フォーマットでは使用できません。

演者は、USB フラッシュメモリの動作確認を前もって複数台の Windows Vista 機種パソコンで行って下さい。当日は、会場内に設置したコンピュータと同じ機種と PPT を用意しますので、動作確認にご利用下さい (午前 8 時以降)。また会場内には、8 時 30 分から入れます。

#### C) プレゼンテーション・ファイルの準備

- a) ファイル容量は可能な限り小さくし、大きくても 20 MB 以下にして下さい。容量の確認は、ファイル・アイコンを右クリックし、プロパティで行えます。容量の大きいファイルは動作不良の原因になります。そのため、PPT に用いる画像ファイルはデジタルカメラで撮影あるいはスキャナなどで取り込んだものをそのまま用いるのではなく、画像処理ソフトウェアなどを用いて縮小して使用して下さい。
- b) 動画再生ソフトウェアは用意しませんので、動画によるプレゼンテーションはできません。ただし、PPT に内蔵されたアニメーション機能は利用できます。
- c) PPT で使用するフォントは、原則として、「MS ゴシック」、「MS 明朝」、「Arial」および「Century」とし、文字化けの原因となる特殊なフォントは使用しないようにして下さい。また、Mac ユーザーの場合、「Times」フォントが標準フォントとして組み入れられていますが、Windows 機種の標準フォントである「Times New Roman」とは異なり、表示できなくなることがありますので、使用しないで下さい。

#### D) ウィルス・チェック

会場設置のノートパソコンにウイルスを感染させないよう、演者はファイルの管理には十分注意して下さい。

### ◎ [発表手順]

- A) 演者は、発表会場へプレゼンテーション・ファイルを保存した USB フラッシュメモリを持参して下さい。前演者の講演終了後、係員が演者の USB フラッシュメモリを会場設置のノートパソコンに接続して、迅速に発表できるようにします。このとき、**演者の重要なデータのセキュリティのため、会場設置のノートパソコンのハードディスクにプレゼンテーション・ファイルをコピーしません。**
- B) 発表時間は 12 分 (予鈴 10 分) とし、各発表に引き続き 3 分間の討議時間を設けます。なお、係員は 3 鈴 (討議 2 分経過後) で演者の USB フラッシュメモリを取り外します。
- C) 演者は、発表前に会場の次演者席で待機し、USB フ

ラッシュメモリを準備しておいて下さい。

## (2) ポスター発表

### 1) 提示時間および発表時間

貼付：3月21日（日）9:00～12:00

発表：3月22日（月）12:00～12:45（奇数番号課題）  
12:45～13:30（偶数番号課題）

撤去：3月22日（月）14:30まで

（発表時間は若干前後する場合がありますのでご注意ください）

- 2) 代表発表者は、発表時間中、ポスターの前に必ずいて質疑に応じて下さい。共同研究者と複数で対応していただいても結構です。発表時間中に他のポスターをご覧になる場合は、必ず代理の方を置いて下さい。発表内容を補足するため、説明資料を準備していただいても結構です。発表時にパソコン等を利用する場合は、各自でバッテリー等をご用意下さい。

## ◎ [ポスター発表についての注意事項]

- A) パネル内（縦 2.0 m, 横 0.86 m）に収まるようポスター（縦 1.2 m 程度, 横 0.85 m）を作成して下さい。
- B) ポスターを 2～3 m 離れたところからでも読めるように、なるべく大きな字で作成して下さい。特にパネル下部は見にくいので要注意です。
- C) ポスター上部に発表課題名、発表者の氏名（発表者が複数の場合は代表発表者（説明者）名の肩に「○」を必ず付すこと）および所属を表示して下さい。その他のスペースの使い方は自由ですが、要約、緒言、結果および考察、結論、図、表、写真等を簡潔に要領よく記載下さい。言語は和文または英文として下さい。
- D) ポスター貼付には、会場に用意された画鋏をご使用下さい。

## 7. 小集会の開催について

小集会は、小規模なシンポジウム、研究会、討論会、講演会、説明会等とし、以下の覚え書きにしたがって開催するものとします。

- 1) 小集会の開催には、5名以上の学会員を発起人として必要とする。
- 2) 小集会は、大会会期の前後、又は大会会期中の研究発表、シンポジウム、総会等と重ならない時間帯に開催する。
- 3) 小集会の企画・運営は発起人が行う。また、開催に係る経費は発起人の責任により確保する。
- 4) 原則として学会員は自由に参加できるものとする。
- 5) 開催申請が多数の場合、同一又は近似した内容の集会有る場合、本学会の事業として適当でない場合等にあつては、開催の可否を含め集会幹事の調整にしたがうものとする。

小集会の開催を希望する学会員は、上記の事項を承知されたうえ、発起人として学会員5名以上を連記（各発起

人ごとに所属機関名を付記）するとともに、集会名、開催予定日時、参加予定人員等開催準備に必要な事項、および代表者の氏名、連絡先（電話番号、FAX番号、電子メールアドレス）を記載した小集会開催申請書を集会幹事宛て郵便又は電子メールでお送り下さい。今大会の申請締切は平成22年1月7日（木）（必着）です。

開催の可否、開催の日時、会場等については、決まり次第、集会幹事から代表者宛て連絡します。

## 8. 学会誌別冊の取扱について

大会には参加せず学会誌別冊のみを必要とする場合は以下により購入願います。

### 1) 予約販売

下記の学会事務局宛て平成22年2月19日（金）までに郵便振替、FAXもしくは電子メールでお申し込み下さい。

申込先

口座番号：00170-9-686192

加入者名：園芸学会

注) 通信欄に「第9巻別冊1 予約申込」と記載すること。

住所：〒602-8048 京都市上京区下立売小川東入西大路町146番地 中西印刷（株）内園芸学会事務局

電話：075-415-3661, FAX：075-415-3662

E-mail: bessatu\_jshs@nacoss.com

送金額は、単価（4,000円）×購入冊数+送料※となります。学会誌別冊は大会終了後に送付いたします。

※送料（梱包料込み）：1冊500円 2～6冊1,000円  
7冊以上2,000円

- 2) 大会会場での直接販売は大会1日目の朝から行います。価格は1冊4,500円です。
- 3) 購入案内状の送付を申し込まれている個人、大学、試験研究機関および団体には大会終了後、購入案内状を送付します。案内状の記載にしたがい購入願います。購入案内状の送付を希望される方は上記園芸学会事務局までFAX又は電子メールでご連絡下さい。

## 9. 特許について

本学会は特許法第30条第1項に基づく学術団体に指定されています。大会において発表された内容について、発表者が6ヶ月以内に特許出願する場合に限り、新規性を失わないと認められることになっています。発表内容について特許申請をご予定で、発表証明書を必要とされる方は学会ホームページの「会員サポート」のページにあります申請書式に必要な事項を記入し、学会庶務幹事（shomu@jshs.jp）までご連絡下さい。

## 10. 託児室案内

会場内の託児室を利用することができます。利用された場合は、料金を一部負担していただくことになります。利用ご希望の方は、2月26日（金）までに大会実行委員会庶務（TEL/FAX：0466-84-3622 E-mail: hiroinoue@brs.nihon-u.ac.jp）までご連絡下さい。

## 大会会場案内

### 1. 会場案内

所在地： 神奈川県藤沢市亀井野 1866 （〒252-8510）

日本大学生物資源科学部

当日連絡先（緊急時のみ）TEL：0466-84-3813

### 2. 日本大学生物資源科学部アクセス案内図

日本大学生物資源科学部の最寄り駅は、小田急江ノ島線六会日大前（むつあい）にちだいまえ）駅です。学部は下車後徒歩3分のところにあります。

### 3. 宿泊

宿泊については、斡旋いたしませんので、各自で確保して下さい。

### 4. 交通案内（所要時間は概算です）

六会日大前駅に、急行・ロマンスカーは停車しません。新宿・相模大野方面からお越しの方は、手前の湘南台（しょうなんだい）駅または長後（ちょうご）駅で各駅停車に乗り換えてください。

※江ノ島線の急行には2種類あります。無印急行は長後駅に停車しますが、「快速急行」は長後には停車しません。

藤沢方面からお越しの方は各駅停車に乗ってください。途中に乗換駅はありません。

#### 【新宿から】

小田急線にて、新宿駅→相模大野駅→（小田急江ノ島線）→六会日大前駅。

六会日大前駅には、急行は止まりません。

途中駅の湘南台、長後、大和、相模大野、または町田駅で各駅停車に乗り換えて下さい。

運転ダイヤにより、最適乗換駅は異なります。

※小田急線は相模大野駅で江ノ島方面と小田原方面に分かれます。ご注意下さい。

所要時間は最短で56分。料金520円。

#### 【横浜から】

1) JR東海道線にて横浜駅→藤沢駅。小田急江ノ島線に乗り換え、藤沢駅→六会日大前駅。

JR藤沢駅には急行、特急は停車しません。各駅停車または快速アクティをご利用下さい。

所要時間44分。料金550円。

2) 相模鉄道線（相鉄線）にて、横浜駅→大和駅。小田急江ノ島線に乗り換え、大和駅→六会日大前駅

所要時間48分。料金460円。

3) 藤沢駅からは150円です。

【東京から】

1) J R 東海道線にて、東京→藤沢. 小田急江ノ島線にて、藤沢駅→六会日大前駅.

所要時間 1 時間 11 分. 料金 1100 円.

2) J R 中央線にて、東京駅→新宿駅. 小田急江ノ島線にて、新宿駅→長後駅→六会日大前駅.

所要時間 1 時間 25 分. 710 円.

【東海道新幹線を利用の場合】

1) 新横浜駅にて、J R 横浜線に乗り換え、新横浜駅→町田駅. 小田急江ノ島線に乗り換え、町田駅→六会日大前駅.

所要時間 1 時間 2 分. ただし町田駅から長後駅まで急行を利用の場合. 料金 560 円.

2) 小田原にて、J R 東海道線に乗り換え、小田原駅→藤沢駅. 小田急江ノ島線に乗り換え、藤沢駅→六会日大前駅.

所要時間 58 分. 料金 720 円.

3) 小田原駅にて、小田急小田原線に乗り換え、小田原駅→相模大野駅. 小田急江ノ島線に乗り換え、相模大野駅→六会日大前駅.

所要時間 1 時間 35 分. 料金 700 円.

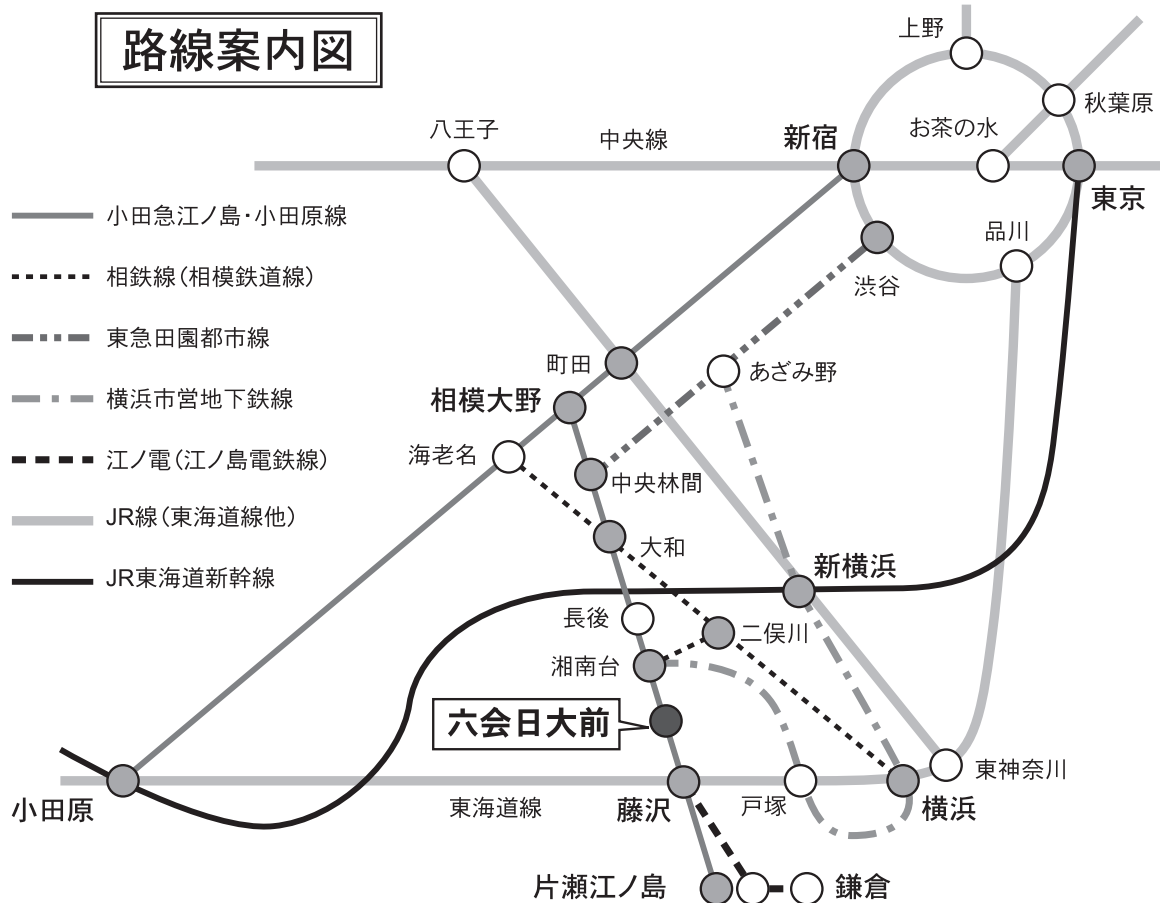
【山梨・長野方面から J R 中央線を利用の場合】

八王子駅にて、横浜線に乗り換え、八王子駅→町田駅. 小田急江ノ島線にて、町田駅→六会日大前駅.

特急で新宿まで行くよりはるかに短時間で低料金です.

所要時間 1 時間 4 分. 料金 560 円.

※複数路線利用の場合は、もっとも所用時間の短いルートともっとも料金の安いルートを案内しました.



# 日本大学生物資源科学部湘南校舎案内図



# 大会会場案内図

